

宇美町の工場で作られているもの



(平成27年1月現在)

4 宇美町の工業

(1) 宇美町の工業の移り変わり

宇美町は、かつては炭坑の町として栄えていました。石炭関係の仕事や工場もたくさんあり、とてもにぎわってました。しかし、炭坑の閉山（昭和38年）後は、一気に人や仕事が減ってしまいました。そこで宇美町は、ボタ山の跡地などを広い工業団地につくりかえ、企業を迎えることに力を入れました。その結果、昭和50年ごろ

宇美町にはどんな工業があり、どんなものをつくっているのか調べてみましょう。

から次々に新しい工場が進出してきて、工業団地と呼ばれる場所ができました。現在宇美町には早見工業団地・若草工業団地・ゆりが丘工業団地という3カ所の工業団地があります。



はかた とうぎょう
博多アルミニウム工業



小林食品



もり はかた おり
森博多織工場



わかばしょうゆ



ふくおか
スエオカ福岡工場



しょうわ てっこう
昭和鉄工

(2) 宇美町の工業製品や工場のようにす

宇美町には約150の工場があり、2200人以上の人が働いています。産業の種類では金属、機械、家具、食料品加工などの工業が中心です。

宇美町には、自然の条件を生かしたり、昔からの伝統を守り続けたりしている工場や炭坑閉山後にできた新しい工場があります。

働く人の数が300人をこえる大きな工場はありませんが、どの工場でも、私たちの生活を支え、より便利で快適にしてくれる製品をつくっています。

宇美町の工業（平成24年）

工場数	102事業所
働く人の数	2,183人
生産額	480億8,916万円

宇美町の主な工業

産業中分類	工場数	人数	生産額(万円)
金属	32	722	1,823,565
家具	12	228	255,140
食料品	9	341	440,955
電気機械	7	202	315,361
はん用機械	6	123	320,009
生産用機械	5	78	117,173

資料：工業統計調査 平成24年



宇美町にはどんな工場があり、そこで働いている人たちはどんな工夫や努力をしているのでしょうか。

筑前福岡



明太子の材料 スケトウダラ

こうぎょう せい さん

(3) 宇美町の工業生産のようす

ちく ぜん ふく おか

① 筑前福岡

筑前福岡では、^{こん ぶ づけ から し めん たい こ}昆布漬辛子明太子を
 つくっています。^{から し めん たい こ ざいりょう}辛子明太子の材料は
^{たまご}スケトウダラの卵です。卵はスケトウ
^{びき グラム}ダラの親魚1匹から70gくらいしかと
^{きちょう もの りょう こく ない さん}れない貴重な物で、とれる量も国内産
^{すく}は少なく、ロシアのオホーツク海やア
^{おき}メリカのアラスカ沖のベーリング^{かい い き}海域
^{かぎ}と限られています。その貴重な卵を唐
^{がら し など つか ちょうみ えき つ こ あじ}辛子等を使った調味液に漬け込み、味
^つ付けした物が辛子明太子です。筑前福
^{り しり こん ぶ}岡では、利尻昆布のだしを味の中心と
^{せん べつ}した調味液に、選別されたスケトウダ
^{じゅくせい ふう み よ}ラの卵を漬け込んで熟成し、風味の良
 い昆布漬辛子明太子を作っています。



筑前福岡で作られる製品

明太子ができるまでに
 どんな工夫や努力がある
 か調べてみましょう。



せい ぞう か てい
明太子の製造過程



①調味液につける



③品質を見きわめる。
目利きをし、重さをはかる。



じゅくせい
②熟成させる



④明太子のできあがり

明太子作りはすべて手作業になります。ここで働く人は衛生面に気を遣い、虫や異物はもとより、雑菌を防ぐために常に手や器具の消毒を行っています。しかし、9時から4時まで立ったままの作業のうえ、明太子の品質を保つために常に「目利き」をし、選別を繰り返さないといけないので、肩や首が痛くなるという苦勞があります。これは、合成着色料を使わずに無着色の品質の良い明太子を作るための努力です。

こうやってできた明太子は、今では冷凍技術が発達して、全国にも宅配できるようになりました。

小林酒造



小林酒造で作られる製品

酒ができるまでには、
どのような工夫や努力が
あるのかな？



杜氏さんたちに話を聞
いて、酒造りの秘密につ
いて調べてみましょう。



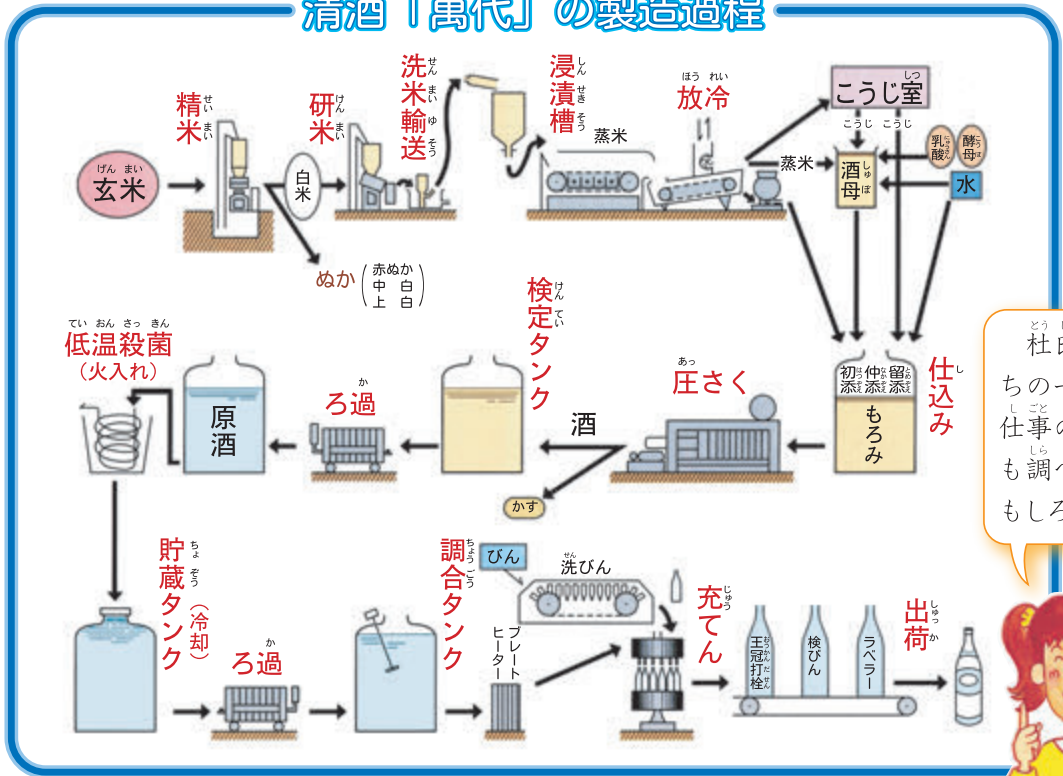
こばやししゅぞう
②小林酒造

小林酒造本店は、1792年創業よ
り、福岡の酒蔵として、全国的に有
名な「萬代」というお酒を昔の手法
で造っています。

原料の米には、福岡県糸島産山田
錦という酒造りに適した米が使われ
ており、また、酒造りに必要な良質
の水は宇美町の障子岳からパイプを
引いて取り寄せています。

酒造りには、熟練した技術が必要
です。そのために「杜氏」と呼ばれ
る人をリーダーとして、長年の経験
を生かして造っています。

せいぞうかてい
清酒「萬代」の製造過程



杜氏さんたちの一年間の仕事のようすも調べるとおもしろいよ。



酒造りの時期は、10月頃から4月頃までで、この間に1年分の出荷ができるお酒を造っているのです。
近年では、焼酎、リキュールも製造しています。



玄米をむす



こうじ室



仕込み



庄さく

NIPPO



かごしま 鹿児島にある工場ではさらに大規模 たいきほ にアスファルトが作られています。

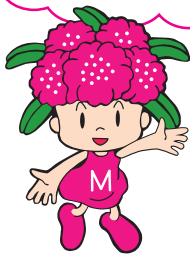
ニ ッ ポ
③ NIPPO

NIPPOでは、道路どうろにしくアスファルトをつくっています。詳しくいうと、アスファルトと採石した石と砂すなを混ぜ合わせた物ものを作っているのです。コンピュータで道路どうろに合わせた配合はいごうを行い、よく混ぜて乾燥加熱したものを道路どうろの工事現場こうじげんばまで運びます。今では、古いアスファルトも材料ざいりょうとして100%再利さいり用ようすることができます。



新しい道みちには必ずアスファルトあすふあとが使つかわれます。

アスファルトができるまでまでにどんな工夫くふうや努力どりよくがあるか調べてみましょう。



アスファルトは、150度以上ど いじょう ねつの熱がないと固かたまってしまいます。そのため、工事こうじの時間じかんに合わせて深夜しんやや早朝そうちょうに作さ業ぎょうをすることもあります。工場こうじょうは24時間たいせい うご体制で動うごいています。



アスファルトに石や砂を混ぜて道路にしくアスファルトを作っています。



できあがったアスファルトの熱は150度以上もあります。

今のアスファルトは、雨が降っても水を通して路面がぬれたまにならないような工夫や、車が走っても大きな音がしないような工夫がされています。そのおかげで雨の日の事故が減ったり、夜間に車の通る騒音で悩まされるということがなくなってきました。

宇美町は工場を作るための土地があり、福岡市や糟屋郡、飯塚市にもアスファルトを運びやすいことからここに工場がつくられました。今では工場がつくられた当時の2倍の生産量があります。



道路にいてしっかり固めるときれいな道ができあがります。

あたら
新しい道ができたら、アスファルトをよく見てみよう。



ニシムラフーズ



こんにゃく農園のうえん



こんにゃく芋いも



工場はたらで働く人のようす

④ニシムラフーズ

ニシムラフーズでは、ところてん、
調理済みおでんなどをつくっていま
す。

工場の中に入ると、オートメーショ
ンのこんにゃく製造機械せいぞうきかい、ところてん
の圧力がまなどが並んでいます。

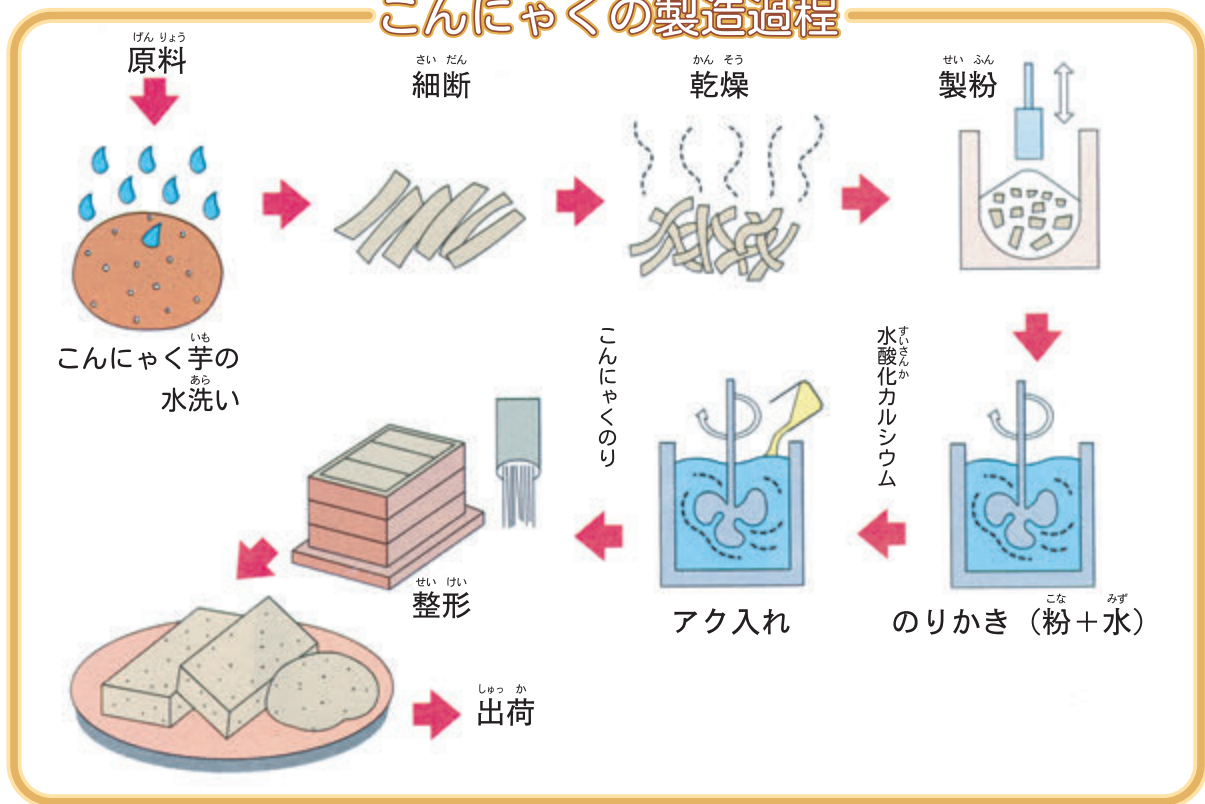
仕事しごとをしている人たちは、白い作業さぎょう
服ふくを着て頭にネットきを着けて白いぼう
しをかぶっています。

約75人の人たちが働はたらいています。



ニシムラフーズで作られる製品

こんにゃくの製造過程



系こんにゃくを作るときは、熟練した手作業の技術が必要です。1日にこんにゃく2万個、ところてん1万個が生産されています。最近では和風惣菜づくりにも力を入れています。

こんにゃくを作る原料のこんにゃくいもは、広島県や群馬県の農家と契約して仕入れています。食品を生産する場合には、特に、衛生面に気をつける必要があります。そのため、製品の検査に力を入れています。

こんにゃくが1日に2万個もできる秘密はなんだろう。



エアシャワーで衛生管理

ADAL (アダル)



宇美町にある工場



家具ができるまでを調べてみよう。

⑤ADAL (アダル)

アダルは家具を作る工場です。福岡市内に本社がありこの宇美町に工場があります。また支店・営業所は国内に12カ所、中国上海にも工場が2カ所あります。アダルが主に作る家具は特別注文の家具です。新しい病院やホテル、公共施設やショッピングモールなど、その建物の大きさや必要な数を設計の段階から計画、立案し、形にしていきます。作る家具は、特注のため一つ一つサイズも違えば、使う木の種類や貼る布地の色や材質も違います。作る人によってできあがり具合が違ってもいけないので、すべて同じ完成度できるように努力しています。



大きさはその場所に合わせて作られます



角を丸くするなど工夫されています



小さな子どもたちのための家具

アダルで作られた製品(イオンモール福岡のフードコート)

また、できあがりの期日きじつができるだけ早くなるように工場内が製造工程せいぞうこうていごとに分けられ、早いものは注文ちゅうもんから1日しゅつかで出荷されていきます。できあがった製品せいひんが長く気に入って使ってもらえるように、と考かんがえながら作っています。



1 家具を作るための話し合い・設計かく

2 材料を集めるざいりょうあつ



家具の材料

3 部品を作るぶひん

4 部品を組み立てるぶひん



材料を切ってきれいにけずります



切った板を組み合わせます

5 できあがった家具かくに色をぬったり、布ぬのや革かわをはったりする



とそうをしています



布や革をはっています

6 完成かんせい・ひとつひとつ大切につつんで出荷しゅつかする